

# ふるさとづくりの実現に

## 平成15年度 予算特集

### 221億5,551万円(前年比1.7%減)

一般会計 103億7,300万円(同比2.8%減)  
特別・企業会計 117億8,251万円(同比0.8%減)



リフレッシュビレッジ事業を推進

市は平成十五年予算が決まりました。主に市の仕事をやりくりしている一般会計は百三億七千三百万円(前年度比二・八%減)に、また、国民健康保険や介護保険などの特別会計と水道や病院などの企業会計を合わせた予算総額は、二百二十一億五千五百一十一万円(同比一・七%減)となり、長引く景気低迷により、二年連続の減額の「緊縮型予算」となりました。今年も依然として厳しい財政状況にありますが、経費を切り詰めたり、今までの制度や施策の見直しに努めるなど、行財政改革を積極的に進めながら、限られた予算をさまざまな仕事にバランス良く配分しました。第七次総合五か年計画の中間年を迎え、財政運営の健全化を進めるとともに、住民サービス・福祉の向上にも努めていきます。

歳入の割合では、市民皆さんに納めていただく市税が三十一億七千八百九十七万円、全体の三〇・六%を占めトップ。続いて、地方の財源不足を補うため国から交付される地方交付税が二十九億一千万円(構成比二八・一%)、市債が十四億三千三百万円(同一三・四%)、国庫支出金が六億七千八百八十六万(同六・五%)などの順となっています。

歳出では、市税など市が自前で調達できる自主財源が三九・七%となる一方、交付税などの依存財源は六〇・三%となっています。

歳入面では、できるだけ経費を切り詰めたり、今までの制度や施策を見直すなど、予算のスリム化に努めました。一方、限られた財源の中で最大の行政サービスを提供できるよう、事業の効果や緊急度を考慮して計画された各種施策にバランス良く配分しました。

主な事業は、マニトワック市との国際姉妹都市提携十周年記念事業や総合行政ネットワークの整備、鴨川保育園の改修、有用微生物などを提供できるよう、事業の効果や緊急度を考慮して計画された各種施策にバランス良く配分しました。

### 地域経済の活性化へ

## 体験農園や温泉開発を支援へ

産業の振興  
5億2,077万円

市民参加・行政の効率化  
1億2,742万円

歳入の割合では、市民皆さんに納めていただく市税が三十一億七千八百九十七万円、全体の三〇・六%を占めトップ。続いて、地方の財源不足を補うため国から交付される地方交付税が二十九億一千万円(構成比二八・一%)、市債が十四億三千三百万円(同一三・四%)、国庫支出金が六億七千八百八十六万(同六・五%)などの順となっています。

歳出では、市税など市が自前で調達できる自主財源が三九・七%となる一方、交付税などの依存財源は六〇・三%となっています。

歳入面では、できるだけ経費を切り詰めたり、今までの制度や施策を見直すなど、予算のスリム化に努めました。一方、限られた財源の中で最大の行政サービスを提供できるよう、事業の効果や緊急度を考慮して計画された各種施策にバランス良く配分しました。

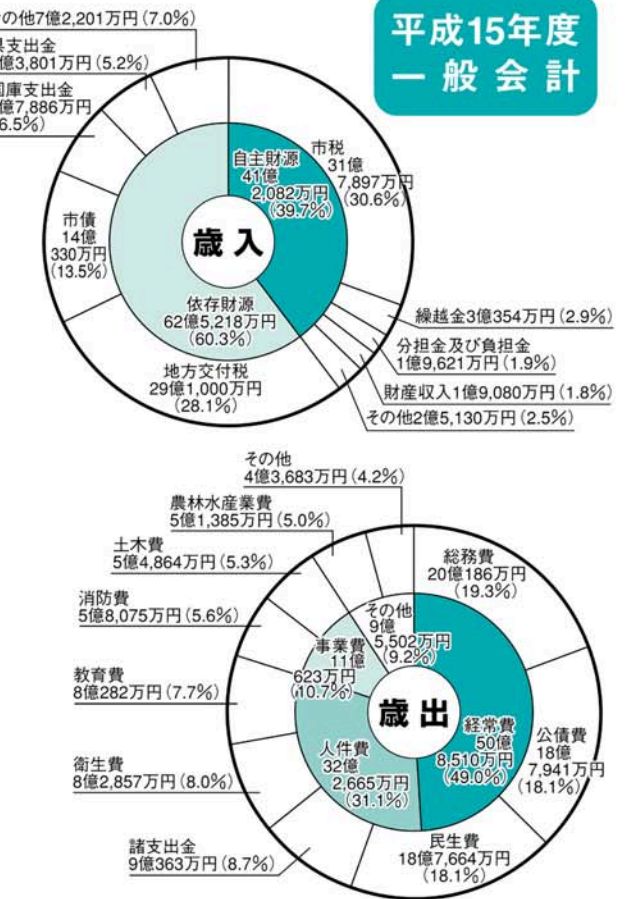
主な事業は、マニトワック市との国際姉妹都市提携十周年記念事業や総合行政ネットワークの整備、鴨川保育園の改修、有用微生物などを提供できるよう、事業の効果や緊急度を考慮して計画された各種施策にバランス良く配分しました。

歳入面では、できるだけ経費を切り詰めたり、今までの制度や施策を見直すなど、予算のスリム化に努めました。一方、限られた財源の中で最大の行政サービスを提供できるよう、事業の効果や緊急度を考慮して計画された各種施策にバランス良く配分しました。

歳入面では、できるだけ経費を切り詰めたり、今までの制度や施策を見直すなど、予算のスリム化に努めました。一方、限られた財源の中で最大の行政サービスを提供できるよう、事業の効果や緊急度を考慮して計画された各種施策にバランス良く配分しました。

歳入面では、できるだけ経費を切り詰めたり、今までの制度や施策を見直すなど、予算のスリム化に努めました。一方、限られた財源の中で最大の行政サービスを提供できるよう、事業の効果や緊急度を考慮して計画された各種施策にバランス良く配分しました。

## 最小経費で最大の行政サービスめざし 各種施策へ予算を効率配分



**老人保健特別会計**  
38億3,167万円  
お年寄りの皆さんが健康で、安心して暮らしていくために欠かせない医療保健制度です。老人保健医療の受給対象者が減少したことを考慮し、前年度比6.95%減の予算を計上しました。

**国民健康保険特別会計**  
28億9,103万円  
農業や自営業の皆さんが、万一、病気やケガなどをしたときの医療保険です。加入世帯を6,748世帯、加入者を13,549人と見込んでいます。主な支出は、お医者さんにかかったときの医療負担18億2,084万円などです。

**学校給食センター特別会計**  
2億3,898万円  
幼稚園児や小・中学生の皆さんなど、2,828人に栄養バランスのとれたおいしい給食を、毎日、提供していきます。給食予定を196日(うち、ごはんの日は113日)と見込んでいます。給食費は、幼稚園児が3,700円、小学生3,800円、中学生4,300円です。

**介護保険特別会計**  
19億1,504万円  
第2期介護保険事業計画の1年目として介護保険制度の一層の充実をめざし、予算を編成しました。高齢者や要介護認定者の増加を見込み、前年度比19.4%増の予算としました。主に、介護サービスなどの給付に18億2,282万円を支出します。

### 特別会計